

令和元年度災害復旧支援エンジニア活動報告（川西町）

- 令和元年 10 月 12 日～13 日の台風 19 号豪雨により県内、特に置賜地方では多くの場所で被災しました。

10 月 29 日に川西町より、建設技術センターに災害対応について技術支援の要請があり、センターは、平成 25 年度に県と協定した「技術職員 O B による災害支援に関する協定」を発動し 3 名の災害復旧支援エンジニアを迅速に派遣し、災害支援を実施しました。

【川西町】

- 派遣要請 ・ 10 月 29 日（火）に川西町より災害復旧に関する技術支援の要請
- 派遣の実施 ・ 11 月 6 日（水）に災害復旧支援エンジニアを派遣し支援活動
 - ◆被災状況 （町道橙沢線）路肩欠損 L=22m
 （準用河川 山口沢川）裏欠け及び破堤 N=9 箇所
 - ◆活動状況①（災害復旧支援エンジニアへの派遣依頼）
 - 10 月 29 日 ・ 「災害復旧支援エンジニア登録者名簿」より地域性の考慮、当日の活動可能なエンジニアとして、井上和則氏、佐藤義治氏及び西尾斉氏へ派遣を依頼
 - ◆活動状況②（役場で被災状況について確認のうえ助言・指導）
 - 11 月 6 日 ・ 川西町会議室にて、被災状況を町職員より説明を受け、査定に関して注意しなければならない点などの技術的な指導と査定時の考え方等を助言
 - ◆活動状況③（被災現地での助言・指導）
 - 6 日 ・ 現地にて、被災状況を視察し被災状況の考え方・被災状況の撮影個所や復旧方法の進め方等を助言

☆ 町道橙沢線

- ・ 道路災の復旧工法の留意点を助言
- ・ 応急仮工事の場合の資料整理の仕方を助言

☆ 準用河川 山口沢川

- ・ 復旧工法の留意点及び既設大型土のうの考え方を助言
- ・ 申請箇所の考え方を助言

